

# 主要ハイキングコース案内

ここに挙げたコースは、小学校低学年程度に合わせた時間で説明しています。ハイキングコースとは言え、すべてが自然の山道であり、急な坂道で荒れた道もあります。十分注意して登りましょう。

平成20年12月改訂

## 1. 叶岳 (341m)

かのう だけ

頂上には、日本の古い宗教形態である神仏習合の名残りとどめ、よろずの願いごとが叶うといわれる勝軍地藏をおまつりした叶嶽神社があります。頂上直下の広場からは、福岡市街地さらに遠くには三郡山地、博多湾、玄界灘までが一望できるすばらしい景観をもっており福岡市のハイキングコースにもなっています。自分の力に合わせてがんばれば高齢者や幼児でも登れる山であり、神社の祭日になっている4がつく日には健康増進を兼ねて毎月、参拝に登っている人もたくさんいます。春の花見、夏休みの登山、秋のたん線遠足や木の実拾い、正月の初詣や初日の出見物など一年中楽しめる山なので、ぜひ一度、登ってみられることをおすすめします。

### (1) 参道コース (約1.2km、40<sup>分</sup>~50<sup>分</sup>)

叶嶽宮前バス停～遙拝所～叶岳

乗合タクシー・マイクロバス叶嶽宮前バス停からすぐの鳥居から登る。二合目の遙拝所附近は春には、桜やつつじが咲き、今津湾や今宿方面の見晴らしもよく、一休みするのに適している。幼児連れの時などここまでを目的としても十分に楽しめる。遙拝所から山頂まで一本道で迷うこともない。また、山頂手前から左に少し入ったところにある不動岩も是非立寄りたい。

### (2) 吉野谷コース (約1.6km、40<sup>分</sup>~50<sup>分</sup>)

センター～吉野谷入口(120)～(280)～叶岳

センター正面ゲート前の七寺川沿いの道を少し登ったところに「吉野谷」(120)の標識があり、ここより左折して松林の道に入る。この「吉野谷」の入口は、センターの広場から七寺川を渡って行く近道がある。吉野谷の溪流に沿って登ると尾根(280)に出る。ここで左折し、小高い頂を一つ越えて、叶嶽神社の裏に出る。前半の吉野谷の溪流沿いの道、後半の尾根歩きと静かに山登りの雰囲気を楽しめるコースである。

## 2. 高祖山 (416m)

たかすやま

遠い昔に思いを馳せて、魏志倭人伝で有名な怡土国の人々が草葺の家を並べ、田や畑を耕やしている姿を想像してみるのも楽しいでしょう。歴史的には、高祖山には約1200年前の奈良時代に唐や新羅の国からの侵入を防ぐために、遣唐使で有名な吉備真備の設計によって築かれたといわれる怡土城跡があります。その後北条時頼の時代に豪族原田氏がこの古い城の一部を修築して高祖城を築いていましたが、豊臣秀吉の九州征伐に敗れ廃城となりました。前原市の高祖方面には土塁や水門のあとが残っています。春のワラビつみ、秋の木の实拾いやキノコの観察、アケビ探しなど家族連れでゆっくりと山道をしながら登ってみてはいかがでしょうか。

### (1) 高祖山鉢伏山観音コース(約1.9km、50<sup>分</sup>~60<sup>分</sup>)

センター～鉢伏山観音～(390)～高祖山

鉢伏山観音を經由して高祖山へ至るコース。茶畑下の登山口からひと登りで自然観察路との分岐点(165)を通過し、やがて石がころころした道となり鉢伏山観音に着く。御堂の裏手には原生林を思わせるスダジイの古木があり、一見するとよい。御堂前から左へ少し急な道を登り、しばらく行くとやがて小さな谷川沿いの道となる。すべらないように注意して行き、最後の急坂を登りつめると尾根(390)に出る。糸島平野の眺めがよい。ここで右折し、山腹を巻いて山頂に達する。山頂からの下山は鐘撞山、上ノ原へのコースに入らないように注意する。

### (2) 高祖山自然観察路コース(約1.6km、40<sup>分</sup>~50<sup>分</sup>)

センター～自然観察路～(275)～(385)～高祖山

広場内から少し高みに見える7号テントの前から自然観察路を通って高祖山へ登るコース。段差のある階段の道が(275)まで続く。(275)はすぐ下に野外活動センターがよく見え、展望もよい。一休みして尾根(385)までの急坂を登る。尾根で右折し、15~20分で高祖山頂に達する。このコースは全て尾根道で、特に荒れたところもなく安心して登れる。

## 3. 高祖山～叶岳縦走コース (約7km、3~4時間)

たかすやま かのうだけじゅうそう

縦走路の前半は糸島平野、後半は福岡市街地を眺めながら歩く素晴らしいコースです。少し健脚向のコースですから時間にゆとりを持って登ってください。もし途中で時間が足りなくなったり、疲労が激しい時には、無理せず三角谷方面や叶岳～吉野谷コースからセンターの方へ下山することも必要です。一日かけてゆっくり歩くと楽しいでしょう。

センター～鉢伏山観音～(390)～高祖山～(390)～(385)～山道～(265)～高地～(280)～叶岳～叶嶽宮前バス停

高祖山までは、上記の鉢伏山観音コースを参照。山頂より(390)の標識まで戻り、さらに尾根道を直進する。上り下りの尾根道を行くうちに広い山道に出る。山道を30mくらい南に行ったところに標識があり自然林に入っていく縦走路が続いている。この林道周辺は見晴らしがよく一休みするのに適している。縦走を続けるとまもなくセンターへ下る三角谷への分岐点を通り、三角山の山腹を巻いて高地への登りにかかる。つづら折の急坂を登りきり、飯盛山への分岐を右に見るとすぐに高地(419)につく。ここからは広く市街地が見渡せる。高地からはしばらく下りが続き吉野谷から登ってきた道(280)と出会う。ここからは一つの小高い頂を越えて叶岳に達する。叶岳からは山道を下り叶嶽宮前のバス停に出る。

今宿野外活動センター

☎806-3114